

中期目標期間評価結果について

鹿児島大学は、平成16年度の法人化後、教育研究の質の向上を図り、自主自律と進取の精神を尊重しつつ、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざし、種々の改革を行ってまいりました。

第一期中期目標期間の評価結果は、教育及び研究に関する目標が「おおむね良好」、その他の目標が「良好」であり、業務運営・財務内容等の状況についてはすべて「良好」の評価でありました。

本学はこの評価を受け、優れた点、特色ある点につきましては、さらに充実を図り、課題とされた点につきましても早急に改善策を講じ、平成22年度からの第二期中期目標期間において「進取の気風あふれる総合大学」の実現のため、本学の特徴と存在意義が鮮明となる中期目標・中期計画を策定し、種々の大学改革にまい進する所存です。

平成21年3月26日

国立大学法人鹿児島大学長

吉田浩己